

オルソリハビリテーション病院 画像診断部

部長心得 田村 淳也

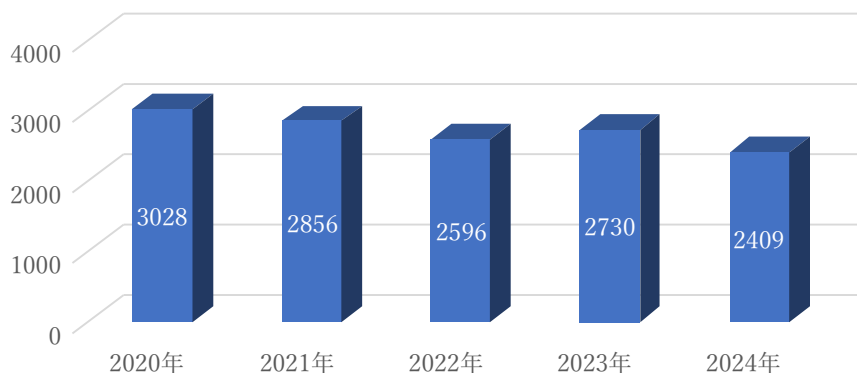
活動状況

画像診断部の業務として一般撮影をオルソリハ病院担当技師 3 名が行っています。主に中村、久保、田村が撮影しています。オルソ病院担当を決めている理由として、コロナ感染に関して注意していること（清拭、健康管理等）。機器が古く保守契約も切れているため、機器管理、取り扱い等に十分注意しながら検査をしていることから、機器を熟知したものが担当しています。

2024 年の一般撮影件数の内訳は外来 15%、入院 85%で合計 2409 件です。昨年と比べると外来 67 件減、入院 254 件減、全体で 321 件少なくなっています。（図 1）5 年間の撮影件数推移。（図 2）2024 年月別件数になります。コロナの影響もまだ少しはでているように考えます。始業・終業点検を毎日、年 1 回のメーカー点検を行い、フラットパネルの大きな故障はありませんでした。フラットパネル 2 台を使用して鮮明なデジタル画像は提供できています。フラットパネルは 2008 年から使用していて、2022 年の 9 月以降故障した際の部品が調達できない可能性が出ている状態です。買い替えの必要があります。備品チェック表を用いて機器の安全、性能維持、安定した画像提供に努めています。放射線管理では撮影室の漏えい線量の測定を年 2 回行なっています。

2024 年 8 月 2 日に保健所の立ち入り検査があり、注意なく、無事に終了しています。

【図 1】オルソリハビリテーション病院
5年間のX線撮影件数推移



【図 2】2024 年月別件数

